

ふれあい



JAみちのく村山「ふれあい」No.369 2025.12.10発行
編集・発行／みちのく村山農業協同組合 山形県村山市横町北町一丁目1番1号 TEL0237-55-6311(代) FAX0237-55-5825

JAみちのく村山ホームページ http://www.mtinoku.or.jp E-mail info@mtinoku.or.jp



こちらにも
アクセス!!

ホームページ ➡



家族で楽しむおいしい一皿

ハクサイの季節がやって来た! 栄養を逃さずいただきます



とろとろハクサイと
肉のうま味が食欲そせる

ピエンロー

(ハクサイと豚肉、鶏肉、春雨の中華風鍋)

材料(4人分)

ハクサイ……………1/2 玉	干しいたけ……………25g
豚ばら薄切り肉……………300g	ごま油……………大さじ2
鶏もも肉……………1枚	塩……………大さじ1
春雨……………50g	

作り方

- 1 干しいたけは軽く洗い、浸るくらいの水に入れ、ラップをして電子レンジ(600W)で2分半加熱する。石突きを切り落とし、食べやすい大きさに切る。戻した水は取って置く。ハクサイは5cm幅のざく切りにしておく。
- 2 土鍋に①と干しいたけの戻し汁、水1.2L(材料外)を入れて火にかける。沸騰してきたら、食べやすい大きさにカットした豚ばら、鶏もも肉をほぐしながら入れる。ごま油を入れ、ふたをして30分煮る。
- 3 別鍋で沸かした湯で戻した春雨と塩を鍋に入れ、一煮立ちさせる。味見して少し薄いくらいの塩味で仕上げる。

ポイント

薄味で仕上げ、食卓で各自味を調えて楽しめます。ハクサイは加熱で栄養が流れ出てしまいますが、鍋料理にしてスープも味わうことで栄養を逃さずいただけます。

アレンジ

- 食卓でかんきつを搾ったり、塩や辛味を入れる
- ご飯を入れて雑炊に

おうえのめんごっこ

名前の由来は?

— 澤ちゃんは、人生において自分の道を切り開いて生きていく子に育ってほしいと、栗ちゃんは、小さなこともコツコツと努力できる子に育ってほしいという思いを込めてつけました。姉妹で助け合って仲良く過ごしてほしいので、2人とも「雨」という字が入っています。

今練習していることは?

— 澤ちゃんは、保育園の発表会で披露する「トリオ」という太鼓を頑張っ
て練習しています。家でも、ペンをハチに見立てて練習しています。
栗ちゃんは歩く練習中です。早く歩けるようになってほしいなあ。

家族の楽しみは?

— 栗ちゃんが生まれてからはなかなかできていませんが、キャンプに行くことが好きです。休みの日は、みんなでBBQをするのも大好きです。来年の夏は家族でキャンプする予定です。

将来の夢は?

— 澤ちゃんはギャルになることが夢。ギャルにはまっていて、お化粧したり、ネイルをしたり大忙しです。今年のハロウィンでは、念願のギャルになりました。

お父さん、お母さんからのメッセージ

— 澤、栗大好きだよ♡
これからも家族みんなで楽しく過ごしていこうね♡



左が澤ちゃん、右が栗ちゃん

大石田町田沢

井上 澤ちゃん(5歳)
しずく 栗ちゃん(1歳)



澤ちゃん。ハロウィンでギャルになりました



栗ちゃん

能登復興応援！

夢の演歌コンサートを満喫

女性部、年金友の会



女性部員19人が参加した研修旅行

女性部の全体研修を兼ねた企画旅行、年金友の会の企画旅行が、11月20日、21日の2日間、尾花沢支店年金友の会の企画旅行が11月20日の日帰りで実施され、コンサートや宮城県、福島県の名所巡り、買い物を楽しみました。

「能登復興応援！夢の演歌コンサート」では、演歌女性5人娘の1人の香西かおりさんや杜このみさん、辰巳ゆうとさん3人の生の歌声に聞き入っていました。能登復興応援ということで、石川県指定無形文化財の「御陣乗太鼓」も披露され、迫力ある演奏を満喫しました。

宿泊地の飯坂温泉「摺上亭大鳥」では、旬な食材を使用した料理に舌鼓を打ち、部員、会員間の親睦を深め、柔らかな感触の優しい泉質の温泉でリフレッシュしました。



年金友の会員32人が参加した企画旅行



尾花沢支店年金友の会員27人が参加した企画旅行



▶グラウンド・ゴルフ大会で入賞された皆さん（右が優勝した青木さん）

青木孝行さんが優勝
～大石グラウンド・ゴルフ大会～
10月23日、大石田年金友の会は「クラブ納め」にあたる今年度最後のグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。大石田町のスポーツ広場で開催された大会には、17人が参加。親睦を深めながら元気にプレーを楽しみました。
結果、青木孝行さん（大浦）が優勝しました。2位が長瀬勝子さん（上ノ原）、3位が青木孝次さん（庚申町）でした。



今月の表紙

元気にがんばってます！

尾花沢市押切

はじめ
森山 一さん(75歳)
ちづこ
智津子さん(71歳)

▼農家になったきっかけは？
村山農業高校を卒業し、茨城県内原の日本高等国民学校に入り、全国の志のある仲間と一緒に、精神修業と農業研修を積み重ねて農業に就農しました。就農当時は養蚕が盛んに行われた時代で、我家も規模の大きい経営を目指し、補助事業を活用して飼育施設を建て家族4人で頑張っていました。

▼栽培の品目、作付面積は？
現在は、水稲6畝、二十日大根80㎡を妻と2人で栽培しています。

▼これからの農業に期待することは？
農業をとりまく環境の変化により、後継者不足や高齢化に伴い、農事組合法人などへ委託する農家が増えてきている現状は寂しい限りです。

村としての機能に乏しい集落で、人と人の繋がりが段々希薄になってきていますが、最近、畑で若者の姿も見受けられるようになりました。市外から移住してくる光景に頼もしさを感じていて、農業以外での交流にも期待しています。

▼今後の目標は？
晴天の日は畑で精一杯作業して、雨の時は温泉でリフレッシュしながら、体力の続く限り二人三脚で農業に取り組んでいきたいです。

いつも大切にしている言葉「丈夫で仲良く迷わずに」を心に刻み、金婚50年もなんのその、土と共に太陽の恩恵に感謝して頑張っていきたいと思っています。



農と歳時記

和文化講師 滝井ひかる

小寒・人日

■小寒・人日（しょうかん・じんじつ）
（2026年は1月5日・1月7日）

二十四節気の小寒からは「寒の入り」といって、立春の日に寒が明けるまで本格的な寒さが訪れます。

小寒を過ぎたら年賀状ではなく寒中見舞いを出して新年のごあいさつをします。また、小寒から9日目に降る雨は「寒九（かんく）の雨」といって豊作の吉兆として喜ばれます。

1月7日は人日の節句。この日に汁物をいただく風習が日本の七草がゆの行事となりました。セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ（カブ）・スズシロ（ダイコン）が入ったおかゆで胃腸を整え、寒さに備えましょう。



CONTENTS もくじ

NO. 369
2025. 12

- （今月の表紙）元気にがんばってます
／農と歳時記…………… 2
- 能登復興応援コンサートを満喫
（女性部・年金友の会）…………… 3
- 女性部活動…………… 4
- ニュース展望台…………… 5
- 令和7年産水稲の生育・作柄と来年度の対策…………… 9
- みちのくぼいす
／クロスワードパズル…………… 10
- みちのく村山農業協同組合
合併30周年記念式典…………… 12
- お知らせ掲示板…………… 13
- 家族で楽しむおいしい一皿
／おらえのめんごっこ…………… 16

2市1町にカーブミラー贈る

当J AとJ A共済連山形は今年度、村山市に6基、尾花沢市に6基、大石田町に4基の合計16基のカーブミラーを寄贈しました。

三浦康彦組合長が11月5日に2市1町を訪れ、それぞれ志布隆夫村山市長、結城裕尾花沢市長、庄司中大石田町長に「地域の交通安全のため有効に活用してほしい」と述べ、目録とレプリカを手渡しました。

市や町では、雪害による破損や老朽化した箇所、地域住民の要望などに合わせて設置しています。雪国では、交差点などにできる高い雪壁で見通しが悪くなり安全確認が難しくなるため、カーブミラーは住民の命を守る大きな役割を持ちます。

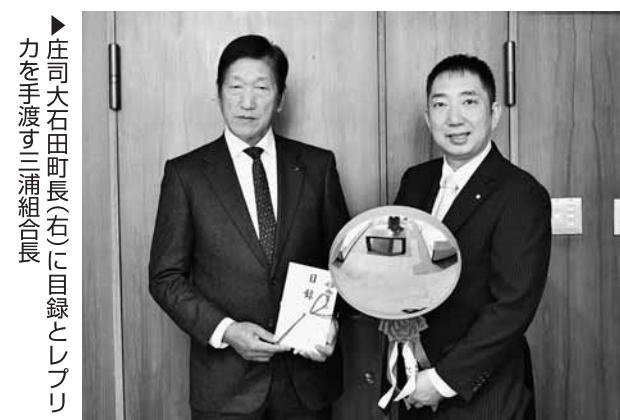
カーブミラーの寄贈は、交通事故の防止に役立ててもらおうと1973年から始まり、今回の16基を含め、1137基を2市1町に寄贈しています。



▶志布村山市長(右)に目録とレプリカを手渡す三浦組合長



▶結城尾花沢市長(左)に目録とレプリカを手渡す三浦組合長



▶庄司大石田町長(右)に目録とレプリカを手渡す三浦組合長

子ども食堂に「ラ・フランス」贈る

J Aグループ山形は11月8日、村山市の「村山わんぱくこども食堂」にJ Aみちのく村山産「ラ・フランス」を贈りました。

J A管理部の羽賀徹部長が、子ども食堂開催場所の「LinkMURAYAMA」を訪れ、「地元産のおいしいラ・フランスを子どもたちに食べさせてください」と話し、14個入りのラ・フランス4箱を手渡しました。子ども食堂の細谷美幸共同代表と星川朋子共同代表は「J Aグループの善意に感謝する。フルーツはメニューの中でも人気で、子どもたちも喜んで食べてくれると思う」と話していました。



▲子供たちとボランティアのみなさん



▶細谷共同代表(左)と星川共同代表(右)にラ・フランスを手渡す羽賀部長

無料年金セミナーを開く

年金受給に関する相談に応じる無料年金セミナーが11月22日本店で開かれ、27人が参加しました。

社会労務士の本根渕 隆さんを講師に迎え、「年金はいつから、いくらもらえるのか」「年金をもらうには、どんな手続きがひつようなのか」など、年金についてわかりやすく丁寧に説明しました。

当J Aで年金を受け取りいただくと、毎年誕生日プレゼントやグラウンド・ゴルフ大会・旅行など年金友の会のイベントに参加できる特典がたくさんあります。



▲年金について分かりやすく説明したセミナー

「楯岡焼」の陶芸にチャレンジ

村山地区女性部西郷支部は11月12日、葉山支部は27日、楯岡焼窯元で陶芸教室を開きました。

楯岡焼は村山市で生まれた陶器で、地元の大淀と宮下の土が使われていて、釉薬には、さくらんぼ、桑、バラ、りんごなど、様々な枝の灰が利用されています。

女性部員らは、窯元の藤橋宣武さんから作り方の説明を聞き、オリジナルの菓子器や皿などを作りました。来年2月頃できる予定で、完成を楽しみにしていました。



▶楯岡焼に挑戦した西郷支部の女性部員



▶楯岡焼に挑戦した葉山支部の女性部員

しめ飾り作りに挑戦

大石田地区女性部は11月27日、大石田営農センターでしめ飾り作りに挑戦しました。大石田町豊田の農業・草刈歩さんを講師に迎え、21人が参加しました。材料の稲は草刈さんが準備。15本ほど束ねた稲の茎を揉んで柔らかくし、編み込みながら円を作り土台が完成。色とりどり造花などの飾りを接着剤でつけオリジナルのしめ飾りができました。

クリスマスから正月まで楽しめるとあって参加者は喜んでいました。



▶完成したオリジナルのしめ飾りに満足する女性部員

J Aやまがた女性部と交流会

J Aみちのく村山女性部(犬飼紀子部長)とJ Aやまがた女性部(横山佳子部長)との交流会が11月25日、J Aやまがた蔵王支店で開かれました。

合せて33人の女性部員が参加し、それぞれの組織体制と活動状況について説明しました。J Aやまがたは部員数が274人で、当J A(553人)の約半数。全体事業として毎年実施している「女性部交流会」には、約6割の170人以上の部員が参加し、季節のおいしい料理を味わいながら、フラダンスショーやコンサートで楽しい一時を過ごしています。また、部員募集のチラシを作り、お友達紹介キャンペーンなども実施し部員募集に取り組んでいます。

情報交換会では、活動内容や課題について活発に意見交換が行われ、これからの女性部活動に生かす有意義な交流会となりました。



▶交流会に参加した女性部員

フードドライブ活動を実施

J A女性部は、食の支援を必要としている人に支援団体をととして食品を無償で提供するフードドライブ活動を行っています。

11月12日には、高橋優子副部長が大石田町社会福祉協議会を訪れ、女性部員の協力で集まった米、乾麺などの食品や調味料、お茶、コーヒーセットなど24点を寄贈しました。高橋副部長は「女性部員の協力で集まった食品などを、支援が必要な人に役立ててほしい」と述べました。大石田町社会福祉協議会の今田均事務局長は「物価の高騰が続いているなか、みなさんの善意を支援が必要としている人に届ける」と感謝していました。

このフードドライブは、社会貢献活動として取り組むとともに、SDGsの一環として、食品ロスの削減に向け「もったいない」を「ありがとう」に変える活動として実施しています。



▶今田事務局長(右)に目録を手渡す高橋副部長

農業資材を一堂に展示 ～アグリスマートフェア～

最新の農業資材を一堂に展示するアグリスマートフェアが11月1日、J A本店で開かれ、農業者ら約200人が訪れました。

肥料、農薬、資材メーカー約30社が省力化肥料、農薬、資材や新商品を多数展示。メーカーの担当者が商品の紹介や使用時期、効果などの質問にも対応しました。「干ばつ・高温障害対策・省力化」をテーマに資材講習会も開かれ、「すいかの干ばつ対策」や「さくらんぼの着果対策」、「水稻の水管理における省力化」について説明。来場者たちは、来年に向けて自分の農業経営の参考にしていました。

同時に本店前駐車場では、農機フェアが開かれ、最新のトラクター、田植え機などの機械や除雪機が展示されました。



▶メーカーの担当者から商品の説明を受ける来場者



▶干ばつ・高温障害対策・省力化をテーマに行われた資材講習会



▶同時に開かれた農機フェア

児童が自然薯収穫体験 ～大石田地区3校児童41人～

大石田町内3小学校の6年生41人は11月13日、大石田町新作物開発研究会（海藤明会長）のメンバー13人の協力で、大石田南小学校協の畑で自然薯収穫体験学習を行いました。

5月下旬、一人3個の種芋を定植。猛暑と少雨で生育が心配されましたが、栽培管理の徹底により無事収穫期を迎えました。児童らは、研究会のメンバーから教えてもらいながら自然薯が育っている特製のパイプを掘り、1畝を超える大物には歓声が沸き上がっていました。

1本は持ち帰って家族で味わうとしていて、大石田小の遠藤陽向さん(12)は「掘るのは大変だったけど、大きい自然薯が採れてうれしかった。とろろで食べたい」と感想を述べました。

11月26日に大石田温泉あったまりランド深堀駐車場で開かれた自然薯まつりで販売されたほか、道の駅尾花沢「花笠の里ねまる」やJ A直売所「産直つなぎ」、大石田温泉あったまりランド深堀でも販売します。



▶自然薯を収穫する児童

新採職員が管内施設を視察

11月25日、令和7年度入組した新採職員5人が、管内2市1町のJ Aの施設と(株)みちのくサービスの施設を視察しました。新採職員研修の一環として毎年実施されているもので、初めて訪れる施設も多く、部署長から施設の概要等の説明を聞き真剣にメモを取っていました。

三浦組合長、近藤専務、細矢常勤理事との意見交換も行われ、視察研修を終えた新採職員たちは、今後の自分の業務に生かしていこうと気持ちを新たにしていました。



▶本店を視察する新採職員たち

農事組合法人「魁」が受賞 ～大高根農場記念山形県農業賞～

令和7年度山形県農業賞の表彰式が11月18日、山形市のホテルメトロポリタン山形で行われ、大高根農場記念山形県農業賞を受賞した尾花沢市の農事組合法人「魁」の鈴木文雄代表理事に、吉村美栄子知事から賞状などが贈られました。

魁は平成27年に法人化しました。地域の環境保全と資源循環型農業やそば「最上早生」の産地形成に寄与し、小学校での栽培体験の実施など、地域農業の維持・発展と次世代の育成にも積極的に取り組んでいます。



▶吉村知事から賞状を受け取る「魁」の鈴木代表理事

主食用米の価格高騰を受け ～酒米生産部会情報交換会～

酒米生産部会（高橋央部会長）の情報交換会が11月21日本店で開かれ、部会員ら16人が出席しました。

J A全農山形米穀部の戸梶裕樹氏が酒米の情勢について、7月末の7年産酒米価格決定後、主食用米の価格情勢が大きく変化し価格差が拡大したことにより、令和8年産の酒米作付けが激減する可能性を懸念し、酒造メーカーと協議し価格改定が合意されたことや販売情勢などについて報告しました。

北村山農業技術普及課の遠藤昌幸シニア専門員が今年産の生育、作柄概況を説明。事務局より酒米種子の申し込み状況が報告され、今後関係機関と連携を図りながら情報を共有していくことを確認しました。



▶情報交換会であいさつする高橋部会長

青年部に感謝し収穫祭 ～大石田北小で新米試食～

大石田町立大石田北小学校（兼子哲也校長）では11月18日、米づくりに携わった5年生12人が収穫祭を開き、新米「つや姫」を味わいました。

田んぼの作業で指導にあたったJ A大石田町青年部員ら4人が招待され、米づくりをテーマにした劇や地域に伝わる伝統芸能「豊田大黒舞」を披露し、収穫を喜びとともに感謝の気持ちを表しました。

試食では、青年部が芋煮を提供。鈴木舞桜さん(10)は「みんなで育てた米は、ふっくらしていて甘くておいしい。田植えの時は足がぬかるんで大変だったけど、教えてくれた青年部の人たちには感謝している」と新米を味わいました。お代わりする児童もいて、米づくりの大変さと大切さを実感していました。

最後に、青年部員一人一人に感謝の気持ちを記した、手作りのはん型カードを手渡しました。



▲青年部員と一緒に、自分たちが収穫した「つや姫」を味わう児童

名誉賞に(株)大類畜産 ～山形県牛枝肉共進会～

第48回山形県牛枝肉共進会が11月17日、山形市の(株)山形県食肉公社で開かれ、県内の畜産農家が131頭の枝肉を出品しました。

当J A管内からは66頭が出品され、(株)大類畜産が肥育した雌牛が最高賞の名誉賞に輝きました。



▲名誉賞に輝いた(株)大類畜産の大類栄治社長

また、優秀賞1席には(株)尾崎牧場、優秀賞2席に片倉雄一さん、優秀賞4席に(株)菅嶋牧場、優良賞に(株)加藤畜産出品の枝肉が選ばれました。

地域特産PR

「ふるさと産業フェア」

「～むらやま農商工業連携～ふるさと産業フェア」が11月1日、村山市の飫葉プラザを主会場に開かれました。

りんごの無料配布に加え、村山市産「つや姫」と「雪若丸」の新米の食べ比べが行われたほか、JA女性部の協力で作られた芋煮も格安で提供しました。市内の小学生がJA青年部の協力で育て収穫したサトイモと体験活動の記録や図画、書道も展示。農産物の販売や友好都市の北海道厚岸町と宮城県塩釜市の物産展などが開かれました。

会場では、村山市立戸沢小学校5年生がJA青年部の協力で育て、9月22日に吉村美栄子知事と一緒に刈り取り、収穫した米を販売。「青ten米」と名付けられた新米2[㍓]入り122袋は20分ほどで完売しました。寒河江市出身で、2024年に日本テレビで放送された「歌唱王」で優勝した「しおたん」のライブも行われ、会場を盛り上げました。



村山市産「つや姫」と「雪若丸」の新米の食べ比べを楽しむ来場者



女性部が芋煮を調理



りんごの無料配布



厚岸町の高産物も格安で提供



「しおたん」ライブ



戸沢小5年生が育てた「青ten米」を販売



芋煮をばくり



秋野菜を買い求める人で賑わった収穫祭

新鮮秋野菜を格安で提供
ごてん産直収穫感謝祭が11月14日、産直ごてん広場で開かれました。白菜や青菜、大根、ねぎなど新鮮秋野菜や果物も特価で販売され、開店と同時に買い求める人で賑わいました。
店舗前では屋台コーナーも設けられ、やきとりや人気の「はいからさんのカリッパン」などを販売。500円以上お買い上げいただいた方には粗品がプレゼントされました。

令和7年産水稻の生育・作柄と来年度の対策

北村山農業技術普及課

令和7年産水稻の生育・作柄

◎育苗期

苗の生育は全般に順調でしたが、期間中の日照時間が少なく、特に無加温出芽で出芽に時間がかかる事例が多くみられました。一部で、育苗後半からイネばか苗病の発生がみられました。

◎移植期・幼穂形成期

苗の活着は概ね良好でしたが、6月上旬まで特に最高気温が低く地温が上がらなかったことから、移植時期が遅い圃場を中心に、生育が停滞し分けつの発生は緩慢でした。6月中旬から気温が高くなり経過したため生育は回復したものの、6月下旬になると葉色の低下がみられ、茎数の増加が鈍化し、最高分けつ期の茎数は平年よりも少なく推移しました。中干しは平年並みの6月末ごろから始まりまし

た。7月は記録的な高温少雨となりました。中干しの効果は十分に得られ一方で、7月後半になると用水が不足し、乾燥で稲の葉が巻き、生育が停滞する圃場が一部でみられました。幼穂形成期の葉色は、平年並みから淡い圃場が多く遅れずに適期適量の穂肥対応が実施されました。本年も斑点米カメムシ類の発生が

多く、7月2日と8月7日に注意報が発表されました。

◎出穂期・登熟期

6月中旬以降気温が高くなり経過したことから生育が進み、出穂盛期は8月2日で平年より4日早くなりました。出穂後も高温で経過したこと

から、細やかな間断かん水や飽水管理が実施されました。出穂後に降雨があったことから、一部の圃場で穂いもちの発生がみられました。

◎収穫期・収量・品質

登熟期も高温で経過したこと

から成熟期は早まりました。成熟期の生育は平年と比較して、稈長が長く、穂数は少なく、一穂穂数はやや多く、m当たり穂数はやや少なく、千粒重は大きくなりました。稈長が長かったものの、稈が強く根張りもよかつたことから、倒伏は軽微でした。

刈取適期に入ってから雨が降る日が多く、刈取りは思うように進まず、刈取盛期は9月27日と平年から2日早まるにとどまりました。東北農政局公表の10月25日現在の村山地域の作況単数指数は100となつています。生産者からの聞き取りでも例年並みに収量を確保できたという声が多い一方で、7月の少雨渇水の影響を受けた圃場では、出穂の遅

来年度の対策

◎気候変動に強い稲づくり

気候変動に強い稲づくりには、土台となる土づくりをしつかり行うことが加え、「苗半作」といわれるように充実した良い苗を育成することが重要

です。堆肥や、ケイカル等の土づくり肥料の施用を積極的に行い、チゼルプラウ等により15cmを目標に作土深を確保しましょう。近年、播種量の増加や育苗期間の高温の影響により軟弱徒長苗や老化苗の移植が増えています。播種量に応じた育苗期間になるよう育苗計画を立て、充実した苗を適期に移植しましょう。

移植後は、浅水管理で初期生育の確保を図り、適期に中干しと作溝を行い、適切な穂肥の施用により、適正な穂数を確保しましょう。



LINEの「北村山米づくり情報」



やまがたアグリネットの「北村山稲作情報」

お知らせ

普及課では3月から9月にかけて、最新の情報を掲載した「稲作だより」を発信しています。農業情報サイト「やまがたアグリネット」の「北村山稲作情報」や、LINEの「北村山米づくり情報」にアクセスして、最新の技術情報を手に入れます。アクセスは以下のQRコードから簡単にできます。

みちのく ぼいす

おたより紹介
コーナー



テーマ大賞

今回のテーマ

「JAみちのく村山
誕生30周年」

JAみちのく村山誕生30周年おめでとうでございます。私の思い出は、合併前に盛大に行われていた農協まつりです。会場内に流れる歌が自宅まで聞こえてきて、子供たちはもちろん私たち大人まで「行かなくちゃー」とうきうきワクワクしたものです。買い物は当然ですが、チラシの隅に付いていた景品交換券を持って、景品をゲットすることも楽しみの一つ。あの時の景品たちは今も畑や台所で現役で活躍しています。今や大型スーパーの時代ですが、農協の倉庫内に設定された店々がなつかしく、ほのぼのとした様子が思い出されます。
(村山市／赤毛のアン大好きおばさんさん)

JAみちのく村山30周年おめでとうございます。時が経つのも早いなあと思います。未長く続けて下さい。
(村山市／45歳女性さん)

JAみちのく村山誕生30周年おめでとうございます。私はすいかが大好きなので、今後もおいしいすいかの提供をお願いします。最近熊騒動が頻発し、猪の影が薄くなったような気がします。ボタンナベからイノシシを思い出しました。
(尾花沢市／67歳男性さん)

私がふれあいの「みちのくぼいす」に投稿してから たぶん10年はたつと思います。その間、たくさん当選させていただき、夫の買い物にJAの商品券を渡すことができました。30周年おめでとうでございます。これは組合員、地域の皆さまの努力の賜物だと感じています。これからも皆さん一体となって盛り上げていきましょう。
(村山市／ユッキーさん)

何十年も前のことですが、私が小さい頃養蚕をしていました。その時、農協からおでさま先生という方が来て「もったいなくさかへる」とかメモを置いて見回っていました。懐かしう思います。今は中々専門職というのはいないようですが、技術的な指導にも応じてもらえるよう希望します。
(大石田町／レーズンサンドさん)

合併30周年おめでとうございます。

みちのく川柳・短歌・俳句コーナー

白鳥も 休みながらの 冬の旅

※家の近くに、白鳥(しろとり)という地名があります。最近では、近くの田んぼにも白鳥が羽を休める姿を見ます。長旅で、休憩も必要ですね
(村山市／冬將軍さん)

日々暮し 支え支えられJAと 共に歩みて三十年過ぎし

※この頃、農業に関する話題が毎日ニュース等で放送されています。農協に求められてくるものも、だんだんと変わっていく時代に入っている、「みちのく村山」が三十年経ったこと、初めて知りました。これからもよろしく願います。
(村山市／チコちゃんにございられるさん)

熊ぞうじつ 秋のきのこはあげるから 春の山菜食べさせて

(村山市／コロコロヒロさん)

30周年おめでとうでございます。これからも身近な話題の掲載をお願いします。
(村山市／みかんちゃんさん)

JA、J.P、J.R.と、様々なJ〇がありますが、私達の一番身近な存在がJAです。これから身近な存在でありますように。30周年おめでとうでございます。これからもよろしく願います。
(村山市／冬將軍さん)

誕生30周年おめでとうございます。合併した1995年には阪神・淡路大震災や地下鉄サリン事件など歴史的な出来事が多く、印象深い年でした。
(大石田町／ギットロさん)

JAみちのく村山合併30周年おめでとうございます。近年、米価格高騰や気候変動による農作物の被害、不安定な生産に不安を感じ、生産者の高齢化により後継者不足の問題も気になります。尾花沢特産の甘くて美味しいすいかをいつまでも食べたい私は、生産者にも消費者にもプラスになる対策を期待しています。
(尾花沢市／めいさやさん)

JAみちのく村山誕生30周年おめでとうございます。毎月の広報誌ふれあいをいつも楽しみにしています。地域のイベント情報、農業に関する情報等記事を読んで、新たな発見があったり、日々の励みになっています。
(村山市／スガッチさん)

30周年おめでとうございます。愛知県から祝福します。100周年目指して頑張ってください。プレゼント当選が管内の方ばかりで少し残念です。管外枠も作ってください。
(愛知県岡崎市／あぶがんさん)

JAみちのく村山誕生30周年おめでとうございます。これからはいろいろな面での活躍を期待しています。
(村山市／ゆきちゃんさん)

我が家でも購買、共済、年金等大変お世話になってます。今後も組合員、地域の皆さんに信頼され、愛されるJAに期待しています。末長いお付き合いをよろしくお願いします。
(村山市／山ちゃんさん)

30周年おめでとうございます。これからはいろいろな面での活躍を期待しています。
(村山市／ゆきちゃんさん)

誕生30周年おめでとうございます。以前は各地区の農協さんでした。今は亡き父ですが、土地を求めた。今家を建てるにも、お金を貸してくれたのは農協さんでした。家族みんなで返済したことが思い出され、温かい当時の農協さんが浮かんできます。今は私がJAさんにお世話になってます。
(村山市／コロコロヒロさん)

たかが30年、されど30年。この30年の月日にすごい重みを感じます。何と言っても「みちのくぼいす」でテーマ大賞をとったのが私の一番の思い出です。毎月発行のふれあいは、いつも楽しく読ませてもらっています。みちのく村山のこれからの益々のご発展をお祈り申し上げます。
(尾花沢市／ボチ子の母ちゃんさん)

JAみちのく村山30周年おめでとうございます。結婚当初はさくらんぼ集荷場も盛んで「さくらんぼ御殿」と呼ばれる新築のお宅も地区に数軒あったようです。今では農業環境が厳しくなり次世代に繋げていくことが大変かと感じますが、40周年50周年と永く繋げていけるよう応援しています。
(村山市／銀次ママさん)

合併30周年おめでとうございます。大石田に嫁に来て、横山支所に臨時職員として働かせていただいた事をなつかしく思います。合併少し前に転職しましたが、地区の方々の屋号や顔、名前を覚えておられる方も助かりました。職員の方々にもいろいろ教えていただき、今でも役立つことが多いです。米問題を始め大変な時期と思いますが、益々の発展を期待します。
(大石田町／30年前は若妻でしたさん)

先ずは、JAみちのく村山誕生30周年おめでとうございます。次の10年益々発展することをお祈り申し上げます。11月8日、定年退職者のOB会が有り参加して来ましたが、1年ぶりに会えて良かったです。皆元氣そうなので良かったです。皆元氣に歳を重ねていっていい雰囲気でした。
(東京都あきる野市／Yujさん)

みちのく村山30thおめでとうございます。小規模な家族農業経営者の相互扶助の精神を元に設立された組合は今後も不可欠だと思います。大切な金融、保険業と併せて、食育活動などを行い、地元になくてはならない存在を発揮していただきたい。
(京都府京都市／サラダさん)

厳しい冬が目前に、熊も冬ごもりの準備に忙しそう。大変だろうとは思いますが、この間朝4時半ごろ黙って家の中に入り冷蔵庫の冷凍室を引き出し、なかのものをバラバラに散らばしたが凍っていたためか食わずに、そばにあったグレインフルーツの中身だけ喰って帰ったらしい。皆さんも注意してくださいね。
(尾花沢市／まだらぼけさん)

今年からの新米就農者です、初めてふれあいを見させていただきました。これからはもう少しお願いいたします。
(村山市／ババトモさん)

農家ではないのですが、楽しく読んでいます。今の農家、農作業についてためになります。収穫ありがと、と感謝です。
(村山市／マロちゃんさん)

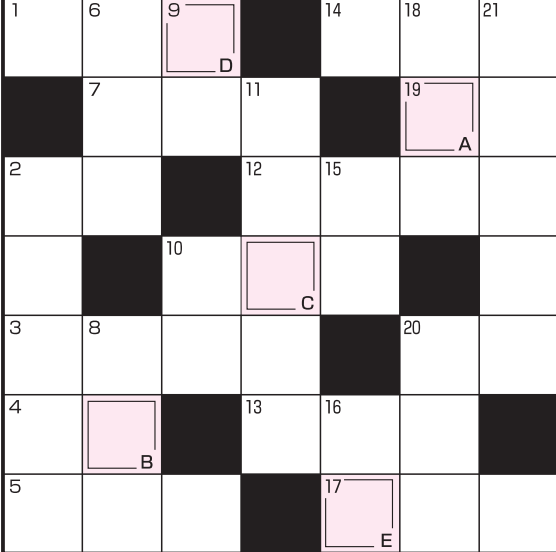
回りの景色がどんな冬に変わっていく今日この頃、いよいよ冬の到来か…草木もすっかり丸裸になって寒そうですね。
(天童市／ぼんちゃんさん)

いつも楽しく拝見しています。
(大阪府堺市／たろちゃんさん)

いろいろな思いがあるんだなと楽しく読んでいます。
(大石田町／そうすけのじいさん)

クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A～Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



タテのカギ

- ② メレンゲを作るときに使う道具
- ⑥ 鍋料理の締めにも使う麺
- ⑧ 晴れかなあ、雨かなあ
- ⑨ 牛、豚、鶏のものがよく流通しています
- ⑩ 令和8年の干支です
- ⑪ 歯ブラシにつけます
- ⑬ 自分の兄弟姉妹の息子
- ⑭ ダルメシアンは——模様の犬です
- ⑮ 書初め大会で——に選ばれた
- ⑯ 受験生が空欄に書き込んでいくもの
- ⑰ 単位はアンペアです

ヨコのカギ

- ① 正月に食べる、モチ入り汁物といえ
- ② どん焼きに挟み込まれているもの
- ③ おせち料理の定番の一品。卵が材料の一つ
- ④ 交差——、及第——
- ⑤ 右手が——、という人が多数派です
- ⑦ 本を読み終えること
- ⑩ ガラガラとのを洗います
- ⑫ 旅立つ人の——に駅のホームまで行った
- ⑬ ワラや木やレンガの家を建てる童話があります
- ⑭ 漢字で書くとお足。足の多い生き物です
- ⑰ 椅子のこと。ロッキング——
- ⑱ アルカリと混ぜると中和します
- ⑳ 焚くとよいかがおりが広がります

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

11月号の答え 「ボタンナベ」



パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・冬將軍 さん (村山市)
- ・ギットロ さん (大石田町)
- ・タカッチ さん (尾花沢市)
- ・30年前は若妻でした さん(大石田町)
- ・ボチ子の母ちゃん さん (尾花沢市)

パズルを解いて、さあ応募！

すてきな賞品をプレゼント
みちのくぼいす「テーマ大賞」……… 1名
クロスワードパズル正解者の中から…… 5名

◆応募のきまり

- ・応募は1人につき1回有効です。
- ・紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
- ・「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
- ・当選発表を『ふれあい』1月号で行います。あらかじめご了承ください。

◆応募先

- ・ハガキ…〔記入例〕をご参照ください。
- ・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
- ・FAX…0237-55-5825

◆応募締め切り

12月22日(月)
※ 当日消印有効

【ハガキ記入例】

85 995-0011
村山市横岡北町
一丁目1番1号
JAみちのく村山
広報係 行

①パズルの答え
②「みちのくぼいす」テーマなどに関する身近な話題、ご意見・ご感想
③郵便番号・住所
④氏名・ペンネーム
⑤年齢
⑥性別
⑦電話番号

ペンネームを使用する方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい

住所の書き忘れにもご注意ください！



蠍座

【全体運】コミュニケーションが活発化。たくさんの人と会うほど幸運に恵まれます。調べものや勉強にも良いときです
10/24～11/22
【健康運】大きく深呼吸。腹式呼吸で酸素不足を解消して
【幸運の食べ物】ユリ根



天秤座

【全体運】壁を越えるチャンスです。難しいと感じていることにこそ熱心に取り組んで。良い解決策が見つかります
9/23～10/23
【健康運】ペース配分が大切。下旬は運動量を増やして◎
【幸運の食べ物】小松菜



おかげさまで合併30周年!

感謝の貯金Wキャンペーン

キャンペーン期間 令和7年10月1日～令和7年12月30日

特典 1 特別金利

年 **0.55%** (税引前)

特典 2 特別金利定期をお預入の方

抽選で当たる

各支店30名 合計120名 **5,000円** 相当の牛肉!

JAみちのく村山産 ※写真はイメージです

優遇企画 JAみちのく村山 青年部・女性部の方

定期積金 金利上乗せ

総額30万円以上(月1万円以上の掛込)

年 **0.55%** (税引前)

(店頭金利0.275% + 0.275%上乗せ)

ご自身やご家族の保障など
これからのプランを一緒に考えてみませんか。

お近くのJAまで
お気軽にご相談ください!

JA共済

一時払終身共済

ご加入いただける年齢 **0～90歳**

ご契約例 加入年齢:60歳(男性) 一時払共済掛金:100万円

一時払共済掛金^{※1} (令和7年12月現在)

1,000,000円

1.9%

一生保障 死亡共済金

一時払共済掛金との差額 **359,063円**

1,359,063円

一時払介護共済

ご加入いただける年齢 **40～75歳**

ご契約例 加入年齢:60歳(男性) 一時払共済掛金:100万円

一時払共済掛金^{※1} (令和7年12月現在)

1,000,000円

2.4%

介護共済金^{※2-3} 一時払共済掛金との差額 **807,576円**

1,807,576円

死亡共済金^{※4} 元本保証

1,000,000円

※1 予定利率とは、共済掛金積立金(将来の共済金等をお支払いするため、共済掛金の中から積み立てられているお金)を運用する際に適用されるあらかじめ定められた利率をいいます。予定利率は、金利情勢に応じて毎月1日に設定され、月末まで同一となります。このため、ご契約される月によりお支払いただく共済掛金が変動(増減)する場合があります。なお、ご契約時の予定利率は、共済期間を通じて固定して適用されます。現在の共済掛金については、「掛金シミュレーション」にてご確認ください。お近くのJAにお問い合せください。※2 責任開始以後の生じた病気またはケガによる場合に限り。※3 介護共済金をお支払いした場合は、ご契約は消滅します。※4 死亡共済金における元本保証であり、早期にご解約される場合には、お支払いする遅れい金がお支払いただいた共済掛金を下回る場合があります。
 ■この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご確認ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。
 [25069990169]

合併三十周年記念講演

講師：村川 透 監督

テーマ：八十八年の人生を振り返る郷土愛と農業



村川透監督 プロフィール
 1937年(昭和12年)3月22日生まれ
 長兄は山形交響楽団の設立者で指揮者の故 村川千秋氏
 村山市出身で県立山形南高等学校・福島大学経済学部卒業後、1959年に日活に入社し、助監督としての経験を積み、1972年に監督デビュー。
 日活退社後は、俳優松田優作を主演で起用した「最も危険な遊戯」や「蘇る金狼」、「野獣死すべし」等、劇場映画、ビデオ映画・テレビドラマ等、多くの作品を手掛け、ハードボイルドの旗手として名声を確立。代表作に「西部警察」「あぶない刑事」など、監督作品数は500本を超える。
 2014年6月、東日本大震災で損壊した生家を解体し、跡地に60人収容の私設多目的ホール「アクトザールM」を開設。

監督直筆
サイン入り
団扇プレゼント
【先着500名】

記念式典参加者限定 大抽選会

【賞品】

特賞	—	旅行券	100,000円	3本
一等	—	旅行券	50,000円	3本
二等	—	旅行券	30,000円	10本
三等	—	牛肉折	10,000円	10本
四等	—	牛肉折	5,000円	20本
五等	—	レインボー券	5,000円	40本
六等	—	レインボー券	3,000円	50本



※写真はイメージです

抽選は後日行い、結果については、広報ふれあいでお知らせいたします。

式典参加のお申込方法【先着950名】

式典への参加ご希望の方は、各営農センター、支店、経済事業所にお申込用紙をご用意しています。
 お申込用紙に必要事項をご記入の上、ご提出ください。
 ご不明な点は、下記施設窓口へお問い合わせください。

村山営農センター	楯岡支店	村山経済事業所
尾花沢営農センター	葉山支店	尾花沢経済事業所
大石田営農センター	尾花沢支店	大石田経済事業所
	大石田支店	



射手座

11/23～12/21

【全体運】高め安定運。心配事が解消へと向かいます。おいしいものを食べて活力アップ! 季節限定のメニューを楽しんで
 【健康運】喉をよくいたわって。カリンや蜂蜜が味方に
 【幸運の食べ物】伊予カン

みちのく村山農業協同組合

合併三十周年記念式典

2026

2月14日(土)

13:15 (受付 12:15)

会場:村山市民会館

MICHINOKUMURAYAMA 30TH ANNIVERSARY OF THE MERGER



山羊座

12/22～1/19

【全体運】とてもパワフルな主役運。周囲への影響を意識して動きましょう。大きな成果を得られます。出会いを大切に
 【健康運】ヘッドマッサージで血行を促進。髪の手ケアも◎
 【幸運の食べ物】芽キャベツ

理事会だより

第9回理事会が11月26日に開催
主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号議案 令和7年度仮決算監事監査報告について
第2号議案 年末賞与について
第3号議案 出資口数の減口承認について

【報告事項】

- ・理事会への経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・みのり監査法人期中監査Ⅱ（内部統制運用評価・本店等往査）の実施について
- ・令和7年度非常勤理事研修会の開催について
- ・利益相反取引に関する報告について
- ・マネロン等の防止に係る対応状況について
- ・令和7年度米集荷実績について
- ・肉用牛販売実績について
- ・特販センター取扱い管内原料（JA米）を使用した新バックライスラインナップについて
- ・年末年始の営業体制について

「未来のために ～Next Chapter～（次の章へ）」
（第十次経営管理3カ年計画スローガン）

村川透監督、村山市で「最後の遊戯」撮影
～当JA施設も撮影に協力～

村山市出身の映画監督・村川透さんが、11月10日から地元で「LAST DANCE 最後の遊戯」の撮影を行いました。映画は故松田優作さんが主人公の殺し屋・鳴海昌平を演じた、「遊戯シリーズ」の最新作で、故郷を舞台にした映画の製作に臨みました。撮影は市内各所で行われ、当JAの本店や果実選果施設でも撮影され、職員もエキストラとして参加しました。

来年2月14日の合併30周年記念式典では、村川監督の記念講演を予定しています。



▲JA本店で行われた撮影風景

貸衣裳室からのお知らせ

12月20日(土)～21日(日)／臨時休業
12月27日(土)～1月5日(月)／年末年始休業
※尚、1月17日(土)～2月末まで、毎週水曜日と土曜日、祝日が休業となります。

お問い合わせ／尾花沢地区女性部貸衣裳室
☎0237-22-1708

山形県最低賃金が改正されます

山形県最低賃金 効力発生日 令和7年12月23日
時間額 1,032円(77円アップ)

この最低賃金は、山形県内で働く全ての労働者に適用されます。

【問合せ先】

山形労働局労働基準部賃金室 ☎023-624-8224
又は最寄りの労働基準監督署

ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。

休止日／時間				休止するサービス			
2025年	1.11 ㊟ 0:00 → 12 ㊟ 24:00	0:00	24:00	JAバンクのATM	他金融機関・コンビニなど提携ATM	JAネットバンクサービス	ジェイデビット
	1.17 ㊟ 21:00 → 18 ㊟ 8:00	21:00	8:00	県内	県外		
				×	×	×	×
				×	×	×	×

利用時※ 右記の点にご留意ください

- 振込については翌営業日扱いとなります。
- ペイジーの取引（公共料金などの収納サービス）についてはご利用いただけません。

詳しくは JAみちのく村山

橋岡支店 0237-55-2405 尾花沢支店 0237-22-0033
葉山支店 0237-56-3777 大石田支店 0237-35-3132

令和8年度採用 JAみちのく村山職員募集要項

- 募集職種／総合職(営農・経済・信用・共済・管理部門)
- 採用予定人員／5名程度
- 応募資格
(1)令和8年3月 大学・短大・専門学校・高校の卒業見込者 および既卒者
※全学部全学科対象
(2)居住地から通勤可能な方
※第二新卒・社会人経験のある方も歓迎します。
- 応募方法
(1)応募書類
①自筆による受験願書兼履歴書（JAみちのく村山独自の様式）
※当JAのホームページよりダウンロードできます。
※高卒予定者については学校指定の履歴書(手書き・PC入力可)で結構です。
②学業成績証明書
③卒業または卒業見込証明書（成績証明書と同一証明の場合は省略可）
④写真2枚（1枚は履歴書に添付、もう1枚は受験票に添付用）※最近3ヵ月以内に写した上半身縦4cm×横3cm
⑤各種免許、資格を有する方は、その証明書の写し
(2)応募受付期間
令和7年11月1日(土)～令和7年12月25日(木)【必着】
(3)書類提出先
〒995-0011 山形県村山市橋岡北町一丁目1番1号
みちのく村山農業協同組合 管理部人事教育課 宛
※封筒の表に「職員採用応募書類在中」と朱記して下さい。
- 選考方法
(1)採用試験
①試験日 令和8年1月9日(金)
午前8時45分から受付予定
②試験科目 午前9時00分～ 総合適性検査・小論文
午後1時30分～ 面接試験
③試験会場 みちのく村山農業協同組合 本店
- 待遇等
(1)採用時期／令和8年4月1日
(2)処遇／正職員
※6ヵ月間の試用期間有(給与条件等変更無)
(3)勤務場所／JAみちのく村山管内(村山市・尾花沢市・大石田町)
(4)給与等／大学卒 185,120円以上 短大卒 166,580円以上
高校卒 158,340円以上
※大学院・既卒に関しては年齢及び経験を考慮の上優遇。
(5)昇給／年1回(4月) (6)賞与／年2回(夏季・年末)
(7)諸手当／通勤手当・訪問手当・役付手当・時間外手当・家族手当等
(8)休日／週休2日制(当JAの各事業のカレンダーによる)リフレッシュ休暇3日・年末年始休暇4日
R7年休日合計 121日
(9)休暇／有給休暇・リフレッシュ休暇・年末年始休暇・慶弔休暇・育児休暇・介護休暇等
(10)その他／健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険等加入。
- その他
(1)採用決定通知、その他の通知は、直接本人におこないます。
(2)提出していただきました書類は、採用業務に関してのみ利用いたします。
なお、提出書類につきましては、返却いたしませんのでご了承ください。
- 採用実績

	正規雇用労働者の採用数(A)	うち中途採用者数(B)	中途採用比率(B/A)
2022年度	6名	0名	0%
2023年度	3名	0名	0%
2024年度	4名	0名	0%

公表日／2025年4月7日

＜お問合せ先(申込書送付先)＞
〒995-0011 山形県村山市橋岡北町一丁目1番1号
みちのく村山農業協同組合 管理部人事教育課
TEL／0237-55-6311(平日8:30～17:00) FAX／0237-55-5825
e-mail jinji@mitinoku.or.jp

年末年始の営業・A-T-Mの稼働について

部 署 名	12/29(月)	12/30(火)	12/31(水)	1/1(木)	1/2(金)	1/3(土)	1/4(日)
本店・各営農センター・各経済事業所 各支店・各JAグリーン・産直館はいつも	営 業 8:30～15:00	営 業 8:30～15:00 (JAグリーン たておかは休業)	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業
葬祭ホールやすらぎ	営 業	営 業 (常時対応します) TEL 24-1059				営 業	営 業
道の駅尾花沢「花笠の里ねまる」	営 業	営 業	営 業	休 業	営 業	営 業	営 業
株みちのくサービス (本社・ガス住設部・農業機械部・自動車部) 緊急対応時の連絡先 TEL 57-2801／FAX 57-2803	営 業	営 業	休 業	休 業	休 業	休 業	休 業
村山中央給油所	営 業	営 業	営 業	休 業	営 業	営 業	休 業
福原給油所	営 業	営 業	営 業	休 業	営 業	営 業	営 業
基点給油所 尾花沢中央給油所 大石田中央給油所	営 業	営 業	営 業	営 業	営 業	営 業	営 業
A T M	橋岡・葉山・尾花沢・大石田支店内 JAグリーンごてん前		9:00～21:00		9:00～17:00		

